



2020年1月6日

各 位

会 社 名 株式会社SRAホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 鹿 島 亨
(コード: 3817、東証第一部)
問 合 せ 先 常務執行役員 平 田 淳 史
管 理 本 部 長
(TEL 03-5979-2666)

特別損失(投資有価証券評価損)の計上に関するお知らせ

当社は、2020年3月期 第3四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年12月31日)において、下記のとおり特別損失(投資有価証券評価損)を計上することになりましたので、お知らせいたします。

投資有価証券の評価は、「四半期洗替え法」を採用しており、2020年3月期末の株価により、今回計上した投資有価証券評価損の計上額が変動する場合、もしくは計上しなくなる場合があるため、現時点では通期業績への影響は予想ができません。したがって、通期の業績予想の修正はいたしません。

また、今回の損失はキャッシュアウトを伴わないことから、配当予想も変更いたしません。

記

1. 特別損失(投資有価証券評価損)の計上について

当社の主たる事業会社である株式会社SRAが保有する投資有価証券のうち、第3四半期末において時価が簿価と比較し下落したものについて、投資有価証券評価損 3,365 百万円を特別損失に計上いたします。

	第3四半期連結累計期間計上額	第2四半期連結累計期間計上額
特別損失(投資有価証券評価損)	3,365 百万円	3,344 百万円

※計上額は精査が必要であり、上記は現時点での見込額です。

※投資有価証券の評価は、「四半期洗替え法」を採用しております。 ※当社の決算期末は3月31日です。

※2020年3月期 第2四半期連結累計期間に計上した投資有価証券評価損については、第3四半期末の株価により再評価しております。

2. 今後の見通し

現時点では、2020年3月期通期の業績予想(2019年5月9日発表)は変更いたしません。

また、今回の損失計上は、キャッシュアウトを伴わないため、配当予想も変更いたしません。

当社グループは、「自社 IP 製品ビジネス×海外ビジネス」の強化・推進、ビジネスモデルの変革を目的とし、情報収集および検討を重ねた上で M&A、業務・資本提携を行ってまいりました。今後も現在の投資案件の価値向上を図りつつ、体制の整備にもより一層注力しながら、慎重かつ積極的に取り組んでまいります。

以上